

## 《一次加工多用途高付加価値事業》

市町村	鶴岡市	対象地域	櫛引地域	分野	農産物加工（園芸）
実施主体名	櫛引農村工業農業協同組合連合会	代表者氏名	黒井徳夫	住所又は主たる事務所の所在地・連絡先	鶴岡市下山添字庄南1-2 (0235-57-2214)
実施主体構成					

プロジェクト 目標（5年後）	産出額（増加額）	5,000千円（5,000千円）				
	独自の目標項目	農産物加工品の流通拡大、健康野菜の加工を含む多用途性のある一次加工品の製造及び流通				
各年次目標	現 状	1年目（H21）	2年目（H22）	3年目（H23）	4年目（H24）	最終年（H25）
	産出額	0千円	0千円	500千円	1,500千円	3,500千円
	独自の 目標項目	機械の導入	園芸作物のパウダ ー化	パウダーを使った 商品開発		
プロジェクト 概要	◎実施方針	地元で生産される農産物（果樹）の加工（パウダー化）を図り、用途の拡大による需要創出を目指す。				
	○産出額の増大	パウダー化により、地域の規格外の農産物の有効利用が図られることから、産出額の増加が可能。最終目標は、機械導入後の5年後に産出額8,000千円を目指す（平成26年度）。				
	○雇用の創出	新規加工事業であることから、3人程度の雇用を見込んでいる。 （平成25年の雇用人数 3人/日（半年間））				
	○創意工夫	これまで社として農産加工に取り組んできたノウハウを活かすことができる。また、パウダー化により、用途が拡大すること、保存期間が長くなるなどから、有利販売へと繋がることが期待できる。				
	○実現性	当社の事業を進める中で、取引先から一次加工品に対する要望が強く出されていた。この度の取り組みは、その声に応えるものであり、既存の流通ルートを有効に活用し、外食関係、給食（医療介護）、菓子業界等の需要に対応していく。				
	○地域への波及効果	地元で生産される農産物を活用することから、生産の拡大に結びつくものとする。				
	○その他	今後、機能性に着目した製品化（パウダー化）も目指し、健康志向食品への提供を図りたい。				

		実施年度（平成21年度）	実施年度（平成 年度）
	事業内容	地元農産物の乾燥製粉化による流通拡大	